

歴史と文化の薫る町の発展、 幸福度の高い暮らしやすい町に

日野町長 景山享弘

新年明けましておめでとう
ございます。

ご家族お揃いでの新春を迎
えられたことと、心からお慶
び申し上げます。

今年の元旦は、穏やかな年
始めとなりました。昨年は年
末年始の豪雪に始まり、次々
と災害が起こる大変な一年で
した。また、円高・株安に伴
う経済の低迷、失業者の増加、
若者の就職難など、生活に不
安を感じた一年でもありまし
た。

そのような中、金持神社の
初詣は県内外から多くの参拝
者が訪れ、にぎわっていました。
見ていますと、若い皆さ
んが多く訪れていたように思
います。今日の社会不安、閉
塞感がここにも表れているよ
うです。

今年には震災復興元年と位置
付け、政治経済の安定を第一
に、全国民が手を取り合っ
取り組みたいものです。この
国のあるべき姿をみんなで考
えて、行動しようではありませんか。

さて、日野町におきまして
は、町の財政運営の厳しさは
変わりありませんが、将来に
向けての見通しがつくよう
なっています。町民を
はじめ、みんなで取り組んだ
結果であり、心から感謝申し
上げます。

これからは町民主役で、活
力と笑顔あふれる元気なまち
づくりを進めなければならな
いと考えます。若者が住みや
すい町、安心して子育てので
きる町とすることが、一番の
課題であります。今、町では

0歳から15歳までの子どもた
ちが、健やかに育つ環境を皆
さんと力を合わせて作り上げ
ようと、保小中一貫教育に取
り組んでいるところです。

この美しい自然の中、歴史
と文化の薫る町をさらに発展
させ、幸福度の高い暮らしや
すい町にしなければなりません。
ともに手を取り合っ
ちづくりをしようではありませんか。

今年が皆さまに幸多い年と
なりますようご祈念し、新年
のあいさついたします。



「きらりと光るまちづくり」を目標に、
町では第5次日野町総合計画を策定中です。

総合計画策定に関する

ご意見をお寄せください

2月10日（金）締め切り



第5次日野町総合計画策定に
当たり、町民の皆さんから、意
見をいただき、反映させたいと
考えています。今回、概要を掲
載しましたのでご覧ください。
詳しくは、役場企画政策課（電
話72・0332）まで問合せく
ださい。

なお、計画は、平成24年度か
ら平成28年度までの5年間を計
画期間とし、地域資源を生かし
た、住民自らが輝きを増す「き
らりと光るまちづくり」を目標
に推進します。

笑顔で安心・安全に 暮らせるまちづくりを

町では、平成24年度から5
年間を見据えた「第5次日野
町総合計画」の策定を進めて
います。他町にない町の魅力
を生かした『きらりと光るま
ちづくり』を計画の中心に置
き、一人でも多くの若者や子
どもが住み、活力と笑顔が満
ち溢れる町、住民自身が考え
決定・実行する住民主導のま
ちづくりを行政が支える町、

また、地域資源を生かした産
業振興、観光振興で町を活性
化し、子どもから高齢者、特
に若者が住んでみたい町を目
指す方向に、計画を推進しま
す。

この度、計画の素案がまと
まりました。町民の皆さんが
安心・安全で健やかな暮らし
が実感できる計画策定に向
け、意見を募集します。
いただいた意見はまとめ、
計画の策定に反映する考えで
す。奮って意見をお寄せくだ
さい。

計画の基本目標

- 魅力ある地域資源が輝きを増す地域・産業づくり
- みんなの笑顔が光る安心・安全なまちづくり
- まちを愛し豊かな心に灯をともし生きがいのあるまちづくり
- 若者が定住し子どもたちの声が響く未来輝くまちづくり
- 住民自らが光を放つ元気なまちづくり
- 地域に陽の当たる明るい行政サービス

意見の応募方法

- 専用の応募用紙もありますが、様式は問いません
- 提出は役場企画政策課のほか、役場黒坂支所、町図書館の各窓口に直接提出していただくか、郵送およびファクシミリ、電子メールでも受け付けています

送付・問合せ先

- 〒689-4503 日野町根雨 101 役場企画政策課
【電話】(0859) 72-0332
【ファクシミリ】(0859) 72-1484
【電子メール】kikaku@town.hino.tottori.jp